

「市民アートフェアかごしま」とは

- ◇経験や実績にかかわらず、すべての方に作品をつくる喜びや観る楽しさを実感していただき、鹿児島県のアートシーンを活性化していこうというイベントです。
- ◇どなたでも、**1人2点まで**美術作品を**無料**で出品できます。
- ◇美術館での（6日間の）展示期間中、多くの方に作品を鑑賞していただけます。
- ◇アートフェア大賞など賞も多数。



【黒田の部】【自由の部】2つの部門で募集

黒田の部 2024年は近代日本のアートシーンを刷新した黒田清輝の没後100年！

- ☆鹿児島県が誇る日本近代洋画の父、黒田の周年記念を盛り上げるべく、今年と来年は「黒田の部」を設けます。この部門では黒田をオマージュした作品（例えば、光の表現を工夫した作品、模写など）を募集します。このテーマ部門にチャレンジしてみませんか。
- ☆今秋開催の特別展「ひろしま美術館コレクション 日本近代洋画の名作」（10/6～11/12）では、黒田が留学中に初めて夜の情景に挑戦した油絵《洋燈と二児童》が展示されます。



黒田清輝《アトリエ》1890年
鹿児島市立美術館蔵

※オマージュ＝作家への敬意をもって作家や作風の影響を受けた作品をつくること

黒田清輝とは



黒田清輝《自画像》1889年
鹿児島市立美術館蔵

☆鹿児島市東千石町に生まれた黒田清輝(1866～1924)は、近代日本の美術に大きな足跡を残しました。特に明治中期の洋画界を革新していった功績は高く評価されています。
☆黒田はフランス留学から帰国し、日本に外光表現をもたらします。白馬会を結成、また東京美術学校の指導者となり、多くの新しい才能を育てました。

☆当館2階のアートライブラリーにも、黒田清輝関連の図録や画集があります。



※「2分でたどる黒田清輝」はこちら [▶▶▶](#) (2分)

美術館 YouTube

自由の部 ……ジャンルやテーマ、自由！

- ☆日本画、油彩画、水彩・素描、デザイン、彫刻、工芸、服飾、写真やイラスト、パフォーマンス、コンピューターグラフィック（CG）、現代アート等、ジャンルやテーマを問いません。
- ☆CG等の作品については、受付で、使用したソフト、オリジナル性などについてご記入いただきます。



「出品する人」「鑑賞する人」でつくるアートフェア。作品への思い、鑑賞して感じたことを、みんなに！

<作品に込めた思いを伝えよう>

- ☆作品票に「メッセージ」の欄を設けてあります。作品への思いや作品で伝えたいこと、特に気に入っていることなどをご記入ください。
- ☆希望者はYouTubeでメッセージを伝えられます。作品搬入時、メッセージを読み上げ、音声と一緒に撮影しますのでお申し出ください。

<私のおすすめ！>

☆会期中、受付で「私のおすすめ！」カードを配布します。よろしければ、自分のお気に入りの作品を感想とともにお知らせください。一部、美術館 SNS 等で紹介します。

<お知らせ>

来年開催予定の「第19回市民作品公募展 市民アートフェアかごしま 2024」は会期を早め、2024年8月20日（火）～25日（日）（搬入8月18日（日））開催予定です。今回に引き続き【黒田の部】も実施します。



鹿児島市立美術館 第18回市民作品公募展

あなたの作品を
美術館に飾ろう☆

作品大募集



市民アートフェア かごしま 2023

【会期】
2023.10.31（火）→11.5（日）

鹿児島市立美術館 地下展示ロビー・講堂

★出品料 無料 ★観覧料 無料

9:30～18:00（入館は17:30まで）

※11月5日（日）の観覧は、16:00まで

※個人受付・搬入：10月29日（日）13:30～16:00

※団体受付：10月11日（水）までに電話連絡・相談

※作品搬出：11月5日（日）16:20～17:30

（混雑防止のため、個別に指定した返却時間にお越しく下さい）

※受賞者の発表は10月31日（火）の午後から会場や美術館ホームページ、SNSにて行います。

※応募方法の詳細や搬出入時の注意点については、裏面の募集要項をご覧ください。

（募集要項は美術館ホームページでもご覧いただけます。）

※実施に関する最新の情報は、美術館ホームページをご覧ください。お電話にてお問い合わせください。

鹿児島市立美術館

〒892-0853 鹿児島市城山町4-36

Tel: 099-224-3400 URL: <https://www.city.kagoshima.lg.jp/artmuseum/>



美術館 HP